

平成 28 年度 第 2 回 千葉県ダブルダッチ協会 会議 議事録

開催日：平成 28 年 11 月 26 日

会場：翔洋学園高等学校千葉県学習センター

参加者 16 名

sho-ichi (超三流)
TAKA (AT-OUT)
ジョー (ReiB)
あかね (おしゃらぐ Vibes)
としたか (おしゃらぐ Vibes)
田中 (藤一)
西川 (関東第一・STEP UP)
かわな (STEP UP)
みわ (Steel)
佐野 (Steel)
taku (超三流)
東 (津田沼高校びよん)
くんぺい (AX)
さやか (AX)
高 (柏なわとびクラブ)
古川 (柏なわとびクラブ)

以上

※通称表記・敬称略

【議題】

<報告事項>

- ・JDDA 会計報告に対する質問への回答について
-前回会議（平成 28 年第 1 回千葉県ダブルダッチ協会会議）にて JDDA の会計報告について不明点の質問をした。
-口頭で質問内容、回答内容を説明。興味がある人は、協会にて用意した資料を参照することとした。
- ・Let's Play Doubledutch in 生浜西小学校 開催報告
-STEP UP シュウさんが発起人となり、小学校の保護者の会と連携し実現した。

<協議事項>

- ・CDDA 合同練習会について（検討中）
今年度実施することと、今後継続して実施することは条件が違いすぎるので別に考えることとした。
今年度に関しては、ストレッチ講習会+コンテストネタの合同発表会@麗澤の体育館
来年度以降は話し合いの内容を踏まえて基礎練に捉われず多くの参加者が楽しめるものを引き続き検討する。

◎グループ討議の主な意見

■学生チーム

ターゲット：全員

- ・各団体が得意とすることを教えあう
- ・基礎練のシェア
- ・スピード/ドンキー大会

■東葛チーム

ターゲット：全員だけど、中身的に親のサポートを必要とするくらいの子供は除いてよい

- ・各団体の基礎練をする（自団体に持ち帰ることを目的として）
- ・シャッフルデモ

■タク

- ・基礎練+ストレッチ
- ・3 抜け 2 抜け大会

■CDDA 理事

- ・場所は各団体で持ち回り。メインターゲットは学生とする。

基礎練がメインコンテンツでは弱いんじゃないか問題

- ・いつも基礎練してないからやりたい（じょー）
- ・自分で行きたいけど、周りには行きたくないかもしれない（くんぺい）
- ・発表の場があれば他の人も来てくれるかもしれない（さやか）
- ・お金がかかると難しい。基礎は上手な人が来てくれるからことたりている（たくま）

・チャレンジダブルダッチ in ちば 今後の開催

年度内開催はきぼーる千葉子ども交流館で実施できるように調整していく。

次年度以降はダブルダッチを地域に根付かせる活動に近づけるため、定期的な体験会を実施する方向で検討していく。

◎グループ討議の主な意見

■学生チーム

- ・継続的に続けられる場所の提供。
- ・体験会の開催

■東葛チーム

- ・今年やる場合→コネがある場所で子供対象に実施で良いのでは。
- ・来年度以降→軽スポーツイベント（流山市が開催しているイベント）のようなものとコラボする。
すでにあるイベントに相乗りする。

■千葉チーム

- ・翌年度以降も同じ場所で継続しないと、根付いていかないのではないか。
- ・継続して実施していくことが大切
- ・子供向けのコンテンツを設定するのが良いのでは？
→親子イベントにするには、子供を抑えるのは重要。

■CDDA

- ・自分たち発信で、体験会を実施。
早めに場所を確保し、出張などに行った際に各チームで告知ができるようにする。フライヤーなども用意して。
（また呼んでください！ではなく、やりたい人はここに来てね！という場所を設ける）